熊本大学健康生命科学 S-HIGO プロフェッショナル養成フェローシップ 令和 5 年度募集要項(三次募集)

熊本大学大学院医学教育部、保健学教育部及び薬学教育部は、文部科学省の「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」に採択され、博士後期課程及び博士課程(4年制の博士課程をいう。以下同じ。)の学生が研究に専念できる環境を整備し、修了後のキャリアパスの確保を支援することにより、博士後期課程及び博士課程への進学意欲を向上し、並びに高度な研究能力を備えた博士人材を育成することを目的として、フェローシッププログラム「健康生命科学 S-HIGO プロフェッショナル養成フェローシップ」(以下「S-HIGO フェローシップ」)を実施しています。

熊本大学は、平成24年度に文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムに採択を受けた「グローカルな健康生命科学パイオニア養成プログラムHIGO」(以下「HIGOプログラム」)により、医学・薬学の大学院と行政・産業界が連携して、グローカル(グローバル+ローカル)な「健康生命科学の次世代リーダー」の育成に取り組んできた実績があります。

S-HIGO フェローシップでは、HIGO プログラムの特長的な要素を継承し、健康生命科学の高度な研究力と学際的マインド・実践力を兼ね備えた博士人材の輩出を目指します。

S-HIGO フェローシップに採用された学生には、原則として修了するまでの間、フェローシップ(研究専念支援金及び研究費)を支給するとともに、健康生命科学の研究力養成と学際的マインド・実践力養成のための教育プログラム(S-HIGO プロフェッショナルプログラム)を提供します。(詳細は https://higoprogram.jp/s-higo/ をご確認ください。)

1. 申請資格

S-HIGO フェローシップに申請することができるのは、次の(1)から(5)までのいずれにも該当する者とします。ただし、令和5年4月1日において休学中の者及び留年している者を除きます。

- (1) 令和5年4月1日において次のいずれかの学年に在籍している者
 - ・医学教育部博士課程2年次
- · 薬学教育部博士後期課程 2 年次
- ·保健学教育部博士後期課程1年次
- · 薬学教育部博士課程 3 年次
- (2) 熊本大学次世代研究者挑戦的研究プログラムのプログラム生、日本学術振興会の特別研究員 又は国費外国人留学制度による支援若しくは本国からの奨学金等の支援を受ける外国人留学 生でない者
- (3) 生活費相当額として十分な水準(年間 2 4 0 万円以上)で給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていない者
- (4) 学則等に基づく懲戒を受けたことがない者
- (5) フェローシップの支給期間を通じて、医学教育部、保健学教育部及び薬学教育部の実施する 教育プログラム (S-HIGO プロフェッショナルプログラム) を履修することができる者

2. 募集人数

所属・学年(令和5年4月1日時点)	募集人数
医学教育部博士課程2年次	1人
保健学教育部博士後期課程1年次	1人
薬学教育部博士後期課程2年次	1人
薬学教育部博士課程3年次	1 人

3. フェローシップの支給等

S-HIGO フェローシップに採用された学生(以下「プログラム生」)には、博士後期課程又は博士課程に在籍する期間*1「研究専念支援金」の支給及び「研究費」の配分を行うとともに、授業料の支援を行います。

(1) 研究専念支援金:月額15万円^{※2} 生活費相当額として、毎月15万円がプログラム生本人名義の銀行口座に振り込まれます。 令和5年6月から支給を開始します。

(2) 研究費:年額20万円※2

研究計画書に記載した研究を遂行するための予算として、毎年度20万円を配分します。研究費は、大学が予算管理を行う必要があるため、プログラム生の指導教員の研究室に配分します。

(3)授業料支援:令和5年度の授業料の全額を免除

プログラム生の令和5年度の授業料は、その全額が免除されます。(令和6年度以降の取扱いは未定です。)

- ※1 標準修業年限を超えて在学する期間を除きます。また、受給資格を喪失した場合は、途中で支援を打ち切ることがあります。
- ※2 フェローシッププログラムは、国からの助成金を受けて実施するものであるため、政府予算の状況により、今後、金額の変更があり得ることをあらかじめご了承ください。

4. プログラム生の義務

プログラム生は、次の事項を遵守しなければなりません。違反した場合は、フェローシップの支 給を停止することがあります。

- (1) 研究活動に専念すること。
- (2) プログラム責任者が実施する研究倫理教育及びコンプライアンス教育を受講すること。
- (3)毎月、在籍の確認を受けること。
- (4)毎年度、プログラム責任者に研究計画書及び研究報告書を提出すること。
- (5) フェローシップの支給期間を通じて、医学教育部、保健学教育部及び薬学教育部の実施する 教育プログラム(S-HIGO プロフェッショナルプログラム)を履修すること。

5. 申請手続

- (1) 申請書類
 - ①フェローシッププログラム申請書
 - ②研究計画書
 - ③志望理由書

様式は S-HIGO フェローシップのウェブサイト(https://higoprogram.jp/s-higo/)からダウンロードしてください。

- ④S-HIGO フェローシップの申請の受付開始日前2年以内に受験した英語外部検定試験のスコア
 - 6. 選考及び結果通知(3)の①~③に該当するスコアは提出不要ですが、④に該当するスコアを有する場合は申請時に原本又はその写しを提出してください。

【注意事項】

- ・申請書類は、日本語又は英語で作成してください。
- ・申請書類の提出後は、原則として、記載事項の変更はできません。

- ・申請書類は返却しません。
- ・申請書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また、フェローシップ受給の決定後 であっても受給の決定を取り消すことがあります。

(2) 申請期間

令和5年5月10日(水)から5月12日(金)17:00まで

*申請期間後に郵送で到着したものは、5月10日(申請期間最終日の2日前)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(3) 申請方法

申請書類を S-HIGO フェローシップ事務局(医薬保健学系事務課 HIGO プログラム担当)に持参又は郵送(学内便も可)してください。なお、申請書類の提出後、申請を辞退するときは、S-HIGO フェローシップ事務局に申し出てください。

6. 選考及び結果通知

(1) 選考方法

選考は、英語外部検定試験のスコア及び申請書類に基づく書類審査並びに面接審査により行います。面接審査では、キャリアビジョン、志望理由、これまでの研究内容、今後の研究計画等について質問し、評価します。

(2) 選考試験

次のとおり選考試験を実施する予定です。詳細は申請者に個別に通知します。

【日時】令和5年5月中旬以降

午前 面接審査(1人15分程度)

【場所】熊本大学本荘キャンパス

(3) 英語外部検定試験のスコアの取扱い

【対象とする英語外部検定試験】

選考にスコアを用いることができる英語外部検定試験は、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TOEFL-ITP、TOEIC、TOEIC-IP 及び IELTS とします。ただし、TOEFL-ITP 及び TOEIC-IP については、本学で実施したものに限ります。

【選考に用いるスコア】

選考に当たっては、次の①~④のいずれかのスコアが必要です。複数のスコアを提出した 者については、そのうち最も高いものを用います。

- ① 博士後期課程又は博士課程の出願時に提出した英語外部検定試験のスコア
- ② 博士後期課程又は博士課程の入学試験時に受験した英語外部検定試験のスコア
- ③ 過去の S-HIGO フェローシップの選考試験時に受験した TOEFL-ITP のスコア
- ④ 本選考の受付開始前2年以内に受験した英語外部試験のスコア(①~③を除く。)

(4) 選考結果の通知

選考結果は、6月上旬に通知する予定です。

7. 個人情報の取扱い

- (1) 選考の過程で取得する申請者の個人情報は、プログラム生の選考その他フェローシッププログラムに係る業務を行う目的に利用します。
- (2) プログラム生の選考に用いた試験成績等の個人情報は、選考結果の集計・分析及び選考方法の調査・研究のために利用します。

(3) 上記(1) 及び(2) の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、取得した個人情報の全部又は一部を提供します。

8. 留意事項

- (1)研究専念支援金は、税法上「雑所得」として扱われ、課税の対象となりますので、各自で確定申告を行う必要があります。
- (2) プログラム生が、被扶養者として親族の健康保険等に加入している場合、研究専念支援金の 受給により被扶養者から外れることになり、プログラム生自身で国民健康保険に加入する必要 があります。
- (3) プログラム生の氏名は、S-HIGO フェローシップのウェブサイトにおいて公表します。

9. 申請書類提出先・問い合わせ先

S-HIGO フェローシップ事務局(熊本大学医薬保健学系事務課 HIGO プログラム担当)

電話:096-373-5006

メール: higo-program@jimu.kumamoto-u.ac.jp

〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1

*事務局は、本荘北地区の医学教育図書棟3階にあります。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/honjyo-kita キャンパスマップ[10]番の建物

S-HIGO フェローシップの概要及び申請手続に関する説明動画をウェブサイト (https://higoprogram.jp/s-higo/)に掲載しています。不明な点や質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。